

令和6年度 学校評価（あきた型）シート
「秋田西高等学校」

①	評価領域	進路指導部
---	------	-------

目標の設定（Plan）

②	重点目標	生徒一人ひとりの進路実現の達成
③	現 状	多様な生徒の進路実現に向けて様々な指導を行っているものの、進路研究が不十分だったり、進路意識の低い生徒がみられる。
④	具体的な目標	進路意識の向上と学力の育成
⑤	目標達成のための方策	授業、朝学習、補習を通しての学習習慣の定着と学力向上。進路情報の発信、卒業生の講話や各種講演会等を通して、進路意識の高める。

実践（Do）

⑥	具体的な取組状況	進路講演会や大学訪問など多くの進路行事を実施することができた。
⑦	達成状況	1・2年生でオープンキャンパスに参加する生徒が増えた。

自己評価（Check）

評価基準	A：具体的な活動が示され目標を達成できた。 B：具体的な活動はなされているが、目標は達成できていない。 C：具体的な活動がなされておらず、目標も達成できていない。
------	---

⑧	自己評価	評 価	根 拠
		B	進路意識の向上は見られるものの、進学にむけた取得資格やオープンキャンパス以外の校外活動への参加が期待される。
⑨	学校関係者評価と意見	評 価	意 見
		A	生徒一人ひとりの適性に合った指導がされている。隣接県以外にも大学・専修学校・企業訪問を増やして欲しい。生徒に分かりやすく情報提供し、生徒自らの行動と結びつくようにしてほしい。

改善した実践（Action）

⑩	自己評価及び学校関係者評価に基づいた改善策	1年生で職業別説明会、2年生で進路別学校説明会など、イベントを実施する。保護者への情報提供（進路通信、保護者連絡等）の方法を検討する。
---	-----------------------	---